

広報

やすらぎ

No.79 平成29年3月15日発行

ちよいと一杯のつもりが…
大盛況の手作り居酒屋

久しぶりに居酒屋で一杯やりたい。そんな住民の想いを叶えるため、行事委員会のメンバーが企画しました。2月10日、交流スペースの喫茶コーナーを居酒屋風にアレンジして、カウンター席のあるこじんまりとした雰囲気のお店が完成。夕食時間に合わせて入口にのれんを掛け、職員による手作り居酒屋の開店です。ビールやお酒などの飲み物はもちろん、定番の焼き鳥やお刺身、じっくり煮込んだおでん、そして居酒屋メニューではなかなか見ないビスケット天ぷらなど、お料理もテーブルいっぱいに並びました。開店を待っていた特養住民でお店はあっという間に



満席。さらに仕事を終えた職員も次々に来店し、繁華街の一角のような盛況ぶりです。心地良い演歌が流れる店内では、住民と職員がお酒を注いで注がれて微笑んで。飲み過ぎないように配慮はしたものの、

ようこそ居酒屋やすらぎへ



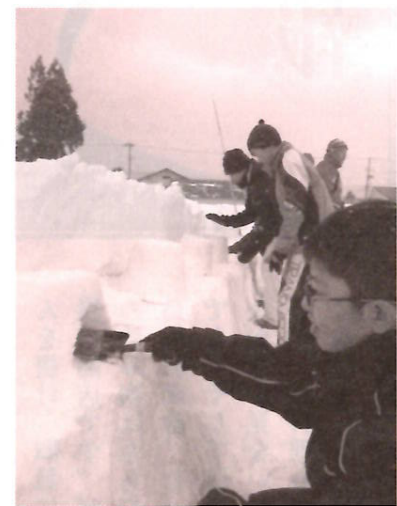
アツアツおでんも大好評

の、結構な勢いでグラスを空けて、懐かしい曲を口ずさむ方もおりました。「昔は飲んだもんだ」と頬を赤らめて話す表情を見て、これはまた企画しなければ、と強く感じた我々でした。



飲んで食べて、また飲んで♪

雪像作り ボランティア



崩れないよう慎重に

沢内中学校生徒の皆さん

毎年2月、ぶなの園住民の皆さんが楽しみにしているのが、沢内中学校の生徒さんたちによる雪像作りです。1、2年生37名が2月8日に来園し、寒さを感じさせない笑い声を響かせながら制作してくれました。廊下からよく見える中庭には、今年の干支であるトリを型取った二つの大きな雪像と「酉」の文字。施設玄関前には立体的に配置された数多くの雪灯籠。約2時間休まず作業し続けた作品は非常に可愛らしく、美しい仕上がりでした。施設内から見守っていた住民は「寒いのにありがたいこと」、「めん

こいトリっこだなあ」と感謝の気持ちでいっぱい。子どもたちと住民の皆さんの心が通じ合った、真冬のあったかいふれあいでした。



かわいいニワトリの完成

かたくり冬の陣

『卓上雪合戦』

「それー！」勢いのある大きな声。かたくりの園、冬の名物卓上雪合戦。元気なかけ声と共に相手コートに新聞紙を丸めて作った雪玉を投げ合います。ケガの無いように職員がサポートしますが、次第に熱が入り立ち上がる人も…。冬は運動不足になりがちなため施設内で始めたこの行事、飛び交う雪玉には日頃の積もり積もった想いも込められているようです。でも、戦いの後みんな笑顔でスッキリするのがかたくりのよいところ。寒い時期に施設内で楽しく過ごしている一コマでした。



当たっても痛くないから思いきり！

躍動感あふれる作品

ぶなの園には本物そっくりの木彫りの動物たちがいっぱい。すべて湯本の高橋恭輔様の作品であり、ご厚意によりお借りして展示させていただいているものです。今年は酉年ですが、ワシやハヤブサなど今にも飛び立ちそうな見事な鳥の作品も多いです。ぜひご来園いただき、素晴らしい彫刻作品の数々をご覧ください。



息づかいが聞こえてきそう

あま〜い誘惑

ケーキ バイキング



どれにしようか迷っちゃう



甘さと幸せが口いっぱいに広がります

恵方巻き食べて『鬼は外!』



「今年の恵方は北北西」、「食べ切るまで無言で」。ここではそんなルールお構いなし。色とりどりの具材が入った恵方巻きは、それぞれ食べやすい大きさに刻まれ、おしゃべりしながら楽しくいただきました。いろいろ由来があるこの恵方巻きですが、ぶなの園では力いっぱい豆をまくための腹ごしらえとして定着しております。そして午後、落花生を握ってスタンバイしている特養住民の前に鬼が出現すると、予想以上の速度で四方から豆が飛んできました。普段は温厚な皆さんですが、ねらいを定めた時の表情の変わりようはすごかったです。たまたま逃げて行った鬼を満足そうに見送ったあとは、お待ちかねの落花生試食タイム。恵方巻きとは別腹のようで、しっかりと味わっております。

2月14日はバレンタインデーですが、ぶなの園で開催されたのは恒例のケーキバイキングです。男女問わず甘いものの好きの方々に参加していただき、思う存分味わっていただきました。メニューはイチゴショート、モンブラン、チョコケーキ、イチゴムース、プリンなど。どら焼きなどの和菓子、甘酒やジュース類も取り揃え、食べ飲み放題の夢のようなイベントです。きつと皆さん、全種類食べ尽くしたいと考えたでしょうが、さすがにそれは無理。それでもお皿いっぱい盛り付けて、とろけそうな表情で口に運んでおりました。人を幸せにするスイーツのすごさを改めて感じさせられました。



オニ退治に遠慮は無用

和賀川

47

施設長
平川 縫子

■男性社会の「壊れそうで壊れないガラスの天井を打ち破る」という期待がかかったアメリカ大統領選。しかし、結果は国境を分断し移民排除の壁を作ると言うところでもない人がアメリカのトップになってしまった。■日本では2020年までに女性の役職者を30%にするという目標がある。しかし、女性であるが故のハンディは誰もが感じてのことだ。女性の社会進出を促し支えるには根本的な施策を変えることと、男女問わず一人の人間として認め合うことが必要であると思う。■東京都知事小池百合子さんの活躍は、女性たちにとって大きな励みになっているのは確かである。しかし、いくら有能な人でも周りのサポートがなければ成しえない事が沢山あるのも事実。■男性だからとか女性だからと言ってはいられない。みんな誰かのおかげで自分の目指すべきことが出来ているのだから。

あたたかい
善意
を頂戴し厚くお礼申しあげます

平成29年1月1日
～2月28日

【ご寄贈】

- ・近藤京子様
- ・高橋健司様

【ボランティア等】

- ・沢内中学校様
- ・佐々木エリ子様
- ・おはなしきらきら様
- ・高橋昭士様
- ・高橋和子様
- ・高橋セツ様

※お詫び

広報やすらぎ78号【ボランティア等】の欄に「高橋昭士様」のお名前が記載されておりました。ご支援ご協力に感謝し、心よりお詫び申し上げます。



あしあと

法人の主な動き

31日	22日	19日	17日	16日	15日	4日	1日	〔1月〕
かたくりサロン事業	法人内部監査	みかん風呂(25日まで)	かたくりサロン事業	デイぶな運営推進会議	小正月行事	出張理容	ホーム喫茶	元旦 おせち料理
28日	27日	21日	20日	17日	16日	14日	13日	11日
かたくりサロン事業	在宅家族懇談会	評議員選任解任委員会	出張理容	かたくりサロン事業	入所検討委員会	ケイキバイキング	理事會	雪あかり
8日	7日	3日	〔2月〕	3日	節分豆まき	恵方巻きメニュー	出張理容	沢内中雪像作り
かたくりサロン事業	居酒屋	理事會	雪あかり	出張理容	出張理容	出張理容	出張理容	出張理容

photo プラス1 



人形の美しさに負けていません
～ひな壇飾りをバックに記念撮影～

編集後記

春は旅立ちや新生活を迎える心境にびつたりの季節です。不安な想いを穏やかな気候が包み込んでくれるから。新しい命の芽生えをあちこちで感じる事ができるから。雪との格闘から解放され、気持ちに緩みが生じるから…。

やすらぎ会広報委員会

- 泉川 瞳 高橋栄子
- 中堰 香 丹波りか
- 高橋 渉

- 特別養護老人ホーム ぶなの園
- デイサービスセンター ぶなの園
- ホームヘルプステーション ぶなの園
- 西和賀介護相談室
西和賀町沢内字太田2地割135番地
電話0197-85-2322 FAX0197-85-2317
E-mail bunanosono@swc-yasuragikai.or.jp
- 高齢者生活福祉センターかたくりの園
西和賀町沢内字大野17地割140番地1
電話0197-85-3388 FAX0197-85-3389